

神戸大学ニューズネット

NEWS NET

©神戸大学ニューズネット委員会 http://www.kobe-u.com/newsnet/
関西学生報道連盟共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-21-9-502
電話06-6307-1315 F A X 06-6307-1316 メールinfo@unn-news.com

月をくぐろう。
From A
毎週火曜日発売 定価200円(税込)

7月号

今月の主な内容

- 4面:特集「キャリア教育とは」
- 5面:「軌跡」(百周年記念試合)
- 8面:シュガーボウル、神京戦

国際的な研究教育拠点へ

COE、公募開始 全分野で申請へ

世界最高水準の研究教育拠点形成を目指し、文科省が国公私立の大学を分野別に選んで予算を重点配分する「21世紀COEプログラム(いわゆるトップ30)」の公募が6月から始まった。これを受けて、ニューズネット委員会で野上野学長に独占インタビューを行った。

プログラムの審査対象は大学院博士課程レベルの研究機関。今年度は「生命科学」「化学」「材料科学」「情報」「電気」「電子」「人文科学」「学際・複合・新領域」の5分野から選定。来年度選ばれる「医学系」などの5分野を合わせた10分野で拠点を形成する。分野ごとに平均20の候補が選定され、年間1〜5億円、原則5年間の補助を受けられる。審査は研究教育活動の実績や将来構想などを基準に行われ、10月ごろに結果が発表される予定。

野上野学長インタビュー
「プログラムはどのような分野で申請するの？」
「神戸大学は総合大学なので、自然科学から人文科学まで幅広い分野で申請するつもりです。」「COEプログラムをどう評価しているの？」
「COEプログラムをどう評価しているの？」
「評価はもう刃の剣。評価を受ける側の意識が高まるのはいいが、大学の本来の役割は、各大学の個性をどう活かすか、という点にある。」「COEプログラムは大学評価を進めているの？」
「COEプログラムをどう評価しているの？」



COEプログラムについて話す野上野学長(6月24日・本部秘書室で撮影=中島仁志)

「海事科学部」誕生へ

来年10月 神船大との統合で

神戸大が2003年10月に神戸商船大(「神船大・東灘区」と統合することを受け、統合後に新学部とを設け、統合後に新学部「海事科学部(仮称)以下、新名称はすべて仮称)が誕生する予定であることが明らかになった。

神戸大と神船大との統合は、昨年12月に検討が開始され、昨年7月に野上野学長が両校を視察し、両校の体制を比較検討した。以来、管理・運営体制等検討分科会、教育研究組

織検討分科会などの6つの分科会を設置し、両大学の協議会などで話し合いを進めてきた。

平成13年度就職率 上向き傾向へ 1.2ポイント増

学部	男子	女子
文	90	91.4
国文	97.2	95.8
発達	99.4	100
法	92.2	96.4
経済	91.7	98.3
経営	100	100
理工	90.5	96.7
農	89.8	88.2
保健	96.2	97

学部別就職率一覧(夜間・医は除く)
※率は就職希望者に対する就職者の割合

学務部学生課によると平成13年度卒業生の就職率は、昨年より1.2ポイント増加して94.8パーセントとなった。男子は94.8パーセント、女子は93.6パーセントにそれぞれ上昇した。女子の就職率も96パーセント(3.3ポイント増)と大幅に増加した。

昨年年度の卒業生は5,560人。うち就職希望者は4,738人と昨年より13人増加。依然厳しい状況であるものの、就職率は向上している。

ポテンシャルを測れるのか
「学長として神戸大の将来像は？」
「実はCOE(センター・オブ・エクセレンス)という言葉は神戸大学が発祥の地。どのジャンルも国際的な研究教育の拠点として発展させたい。」

神大生が企画・運営 灘チャレンジ2002

学生が企画・運営をする「灘チャレンジ2002」が6月2日、都賀川公園で開催された。近隣住民や学生など、幅広い年齢層の人たちで会場はにぎわった。毎年恒例の灘チャレンジも今年で8回目。森下直矢実行委員長(工・2年)が「祭を通して灘の街を考へる」と語り、地域の活性化を促す。また、地域祭として根付きつつある「地元とのつながり」を普通の人々にも知ってもらいたいという思いが込められている。



当日は活語研究会などが出演するステージや、会場各所を巡るクイズラリーなど様々なイベントが催された。総合ボランティアセンター点検セッションでは、来場者に自問自答を促す「ねがら粘土細工」を体験してもらった。

神戸大学創立100周年
特別連載企画

軌跡

アメフト
タッチフット
百周年記念試合
5面へ

六甲祭2002 テーマは「！」 音楽企画を新たに開催

六甲祭実行委員会(以下、六甲)は6月4日の六甲祭連絡会(六甲祭0002)のテーマが「！」に決まったと発表した。

今回のテーマについて六甲広報局長の清水佑介さん(工・3年)は「六甲祭の意匠は自由です」と話した。また、今年の六甲祭では新企画としてアカペラやアコースティックといったアンパドの音楽全般を対象としたコンテスト、「アンパド」が行われる。

19日の基調講演では文部科学省の河合雄雄さんが「日本神話の空中構造」と題して講演を行った。

サッカーワールドカップ 決勝トーナメント1回戦 日本対トルコの観戦会 が国文食堂で開かれた。

この時期、学生の関心事はもっぱらW杯。14日の決勝トーナメント1回戦、日本対トルコの観戦会が国文食堂で開かれた。

会場はため息に包まれた。しかし、食堂にはすでに日本の健闘をたたえる「ニッポンコール」が響き渡った。

神戸大 閑話

サッカーワールドカップの決勝トーナメント1回戦、日本対トルコの観戦会が国文食堂で開かれた。この時期、学生の関心事はもっぱらW杯。14日の決勝トーナメント1回戦、日本対トルコの観戦会が国文食堂で開かれた。

会場はため息に包まれた。しかし、食堂にはすでに日本の健闘をたたえる「ニッポンコール」が響き渡った。

「まかせる」から「選ぶ」へ
自分の意志で使えるから、わたしはビル。

ビルがよくなる
ハンドブック「self」を差し上げます。
電話もしくはe-mailでお申し込みください。
アクティフ・セルフケア・キャンペーン事務局
Tel. 03-3486-9550 Fax. 03-3486-7507
e-mail: self@prap.co.jp

active selfcare
ビルを知ろう。ビルを誇ろう。
「アクティフ・セルフケア」は、人生をより積極的に充実させたいと考える女性のためのムーブメントです。

伏流水

つい最近、10年以上前に出版された本を読んだ。「学生時代に何をかかべかか」そう書かれたタイトルに魅かれ、中身も見ずに買ってしまっただけの本はニューズネットの建築部員さん、デザイナーの菅田淳さん、各界の著名人による3ペルソンの短いエッセイから成り立っている。知っている作家や好きなキャラクターのどこかだけ飛出し、読み進めたのだが、NHK解説委員・大山晃人さんのタイトルを見て思わず、この本を買って無駄ではなかったとうれしくなった。

「クールヘッド」バットウォームハート。経済学者のA・マーシャルがケンブリッジ大学の教授就任の演説で述べた言葉である。去年私がお世話になった先生から教えられた言葉で、すべからずの言葉で、カールシュミットの定まらない私に常にどうであらうかと思いつけていたとても好きな言葉だった。冷静な頭脳と温かい心を持って、自己の周囲の社会的苦悶と戦うため、自己の最善の力を尽くせ。温度差のある人間というところ、言葉があるからかもしれないが、このクールヘッドとウォームハートのバランスを大切に、学生時代に自分なりの「伏流水」を流さなければならぬ。

【木島優子】